

佐野市新庁舎建設計画では、総合庁舎を高砂町1丁目に建設することになっております。

賛成の理由を次に述べます。

- (1) 高砂町1丁目は、市民の利便性が文化会館北やどまんなか田沼と比較して同等以上に優れており、市民の来庁性が良いと考えられる。
- (2) 将来は、人口減少や高齢化が進むと考えられ、病院、学校、役所等の都市機能は街の郊外に出すのではなく、中心に置いたコンパクトシティを目指すべきと考える。
- (3) 旧佐野市の経済活動に与えている影響も大きく、市街地活性化に必要であるとともに、都市計画も推進してきている。

しかし、合併後の新庁舎建設場所は将来を見据えた大きな課題である。

又、新庁舎を高砂町1丁目に当たり、他の市と比較して庁舎建設の敷地面積が狭いと思われる。

庁舎設計を推進するに当たり、以下の内容を十分考慮して頂きたいと思えます。

- (1) 総合庁舎にしても、市民の利便性、サービスの向上が図れるように、田沼庁舎、葛生庁舎等の職務内容を十分検討する。又、今後の経済的影響も良く調査して進める。
- (2) 新庁舎の敷地が狭いと思われ、市民の来庁での安全性、利便性に十分考慮する。
- (3) 大災害時に対応できる体制を考え、安全で安心できる新庁舎とする。特に、市民の避難や救助、他の市への援助体制等。

合併して新庁舎ができ、市民が便利で経済的にも良くなったと思われる様に設計を進めて頂きたくことを希望致します。